



医療法人 昭和会
Medical Corporation Showakai



外来診療



地域の病院・クリニックとの連携を深め、MRI・CT・エコーなどの導入により外来診療の充実を促進し、地域の皆様に役立つよう努めています。

内科

循環器科・消化器科・呼吸器科・糖尿病科・脳神経内科の専門医が、急性・慢性疾患を問わず、迅速で正確な診断治療を行えるように診療していきます。

外科

転倒時の負傷（擦過傷）や皮膚の化膿性疾患などの治療をはじめ外科一般の診療を行っています。
蜂窩織炎や褥瘡については皮膚科と連携しながら入院での治療も行っていきます。

脳神経外科・脳神経内科

頭痛・手足のしびれや違和感・しゃべりにくさ・頭部外傷・物忘れなど様々な症状を訴えて来院される患者さんに対して、検査・治療、薬物療法・生活指導を行っています。

整形外科

首肩や腕の痛み・しびれ、腰痛や膝痛などの患者さんに対して痛みを軽くしたり、生活が楽になるように、患者さんと共に考えます。
また、スポーツ障害による痛み、生活や運動時の注意などをアドバイスしながら治療していきます。

皮膚科

患者さん自身やご家族のことも伺い、軟膏をつけて下さる方が近くにいるかどうか、独居の方で、背中など手の届かない部位への外用も気にしながら診療しております。

泌尿器科

金曜日午後隔週で診療しております。



※ホームページにて「診療案内」を紹介しております。



地域包括ケア病棟

近年、在宅での治療・介護に向けた取り組みが重要視されてます。当院も地域における病院機能の一つとして、地域包括ケア病床の取り組みを行っております。

【役割】

高度急性期病院からの受け入れ（ポストアキュート）

例：急性心筋梗塞、脳梗塞、脳出血などの治療後や手術後のリハビリなど

救急受け入れ（サブアキュート）

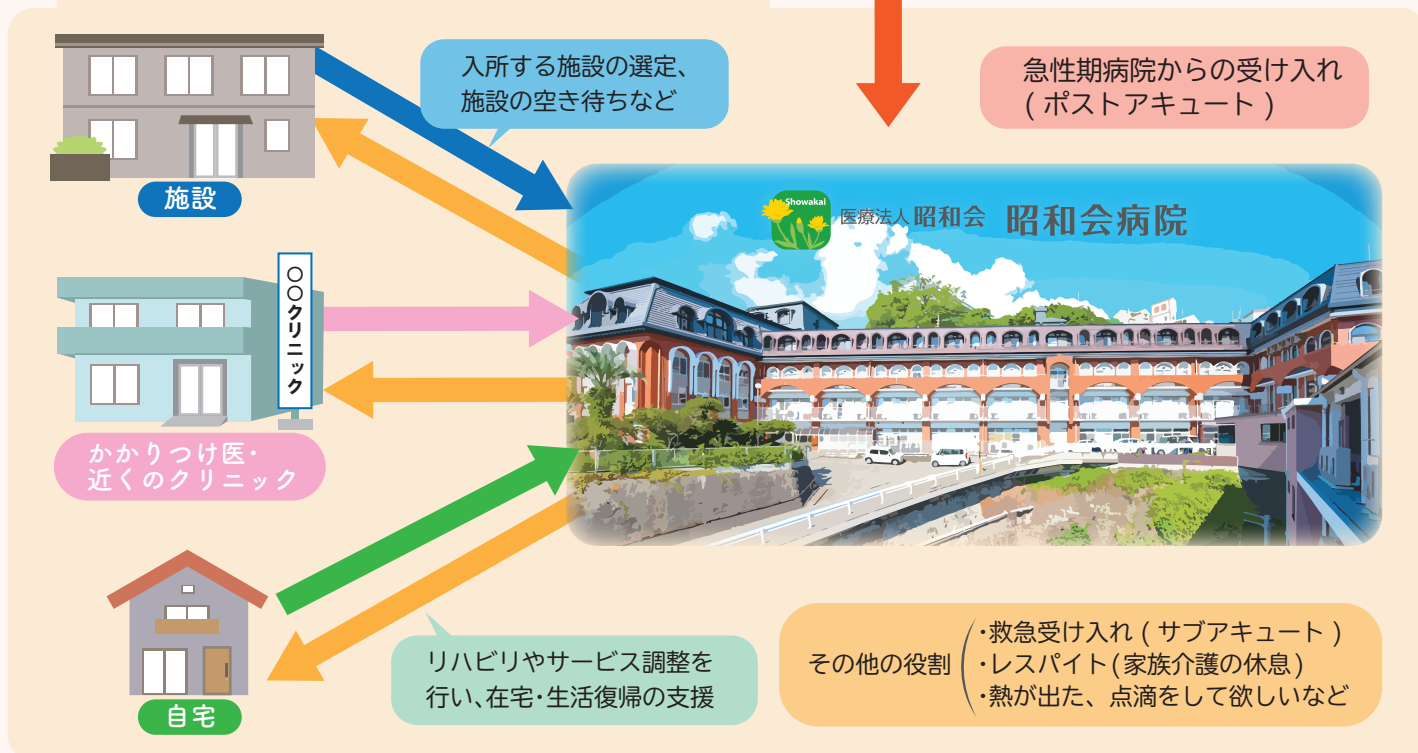
例：軽中等度の肺炎治療、医療必要度の高いレスパイト（家族介護の休息）など

その他

例：生活習慣病の教育入院、短期手術、定期的な癌治療、緩和ケアなど



地域包括ケア病床の役割



例えば…

- ・もう少しリハビリをして自信をつけて家に帰りたい方
- ・自宅へ帰る前にケアマネージャーや訪問看護師等と話し合いを行ったり、住宅改修（手すりの設置など）が必要な方
- ・自宅での介護で、施設入所などの調整が必要な方

お気軽にご相談ください！

回復期リハビリテーション病棟

脳血管疾患、整形外科的疾患などの患者さんに対して基本的動作能力の向上を図り、家庭復帰と寝たきり防止を目標とします。リハビリテーションプログラムを、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などが共同で作成し、これを基にリハビリテーションを集中的に行うための病棟です。

【回復期リハビリテーション病棟の動き】

■ 入院前訪問

患者さんが安心して当院へ転院できるように当院スタッフが急性期病院へ伺い、患者さんやご家族と面談を行います。また、継続治療のため急性期病院のスタッフとも面談を行っています。

■ 家屋訪問

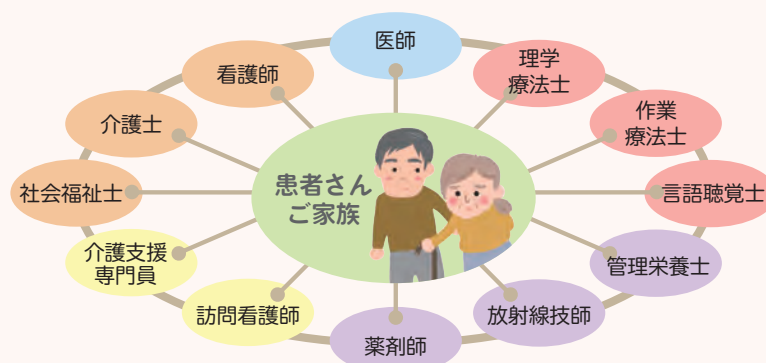
退院後、安心・安全な家庭環境を提供できるよう、入院後7日以内に当院スタッフがご家庭を訪問します。また、退院前にも当院スタッフがケアマネージャーや住宅改修業者と共に訪問させていただきます。

■ カンファレンス

定期的に医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護士・社会福祉士でカンファレンスを開いています。患者さんの症状および心身機能の評価を行い、支援内容を検討していきます。

■ サービス担当者会議

退院後、安心・安全に家庭生活が送れるよう、退院前に患者さんやご家族、当院スタッフおよびケアマネージャーなどと共にサービス担当者会議を実施します。



多職種による在宅に向けての支援会議



カンファレンス

【リハビリテーションの実際】

起床から就寝まで病棟スタッフが密に患者さんと接し、365日集中的にリハビリを行っています。

■ 理学療法

患者さんの状態に合わせて、関節可動域や筋力向上などの運動療法や、寝返り・起き上がりといった日常生活に必要な動作や歩行訓練を行います。



■ 作業療法

患者さんが充実した生活を送れるように、食事・トイレ・着替え・入浴など、生活に必要な動作や家事動作が安全に行えるように練習や助言を行います。



■ 言語聴覚療法

患者さんが、話す・書くといった言語療法や、食べ物を飲みこむのに必要な嚥下機能に対して、アプローチや助言等を行います。





医療療養病棟

急性期及び専門的治療後の療養の場として、継続的に医療・看護・介護を提供する病棟です。病院間で連携を図り、気管切開をされている方、人工呼吸器を装着されている方、酸素療法を行っている方など医療依存性の高い患者さんを受け入れ、ケアを行っています。また、終末期の方は看取りまでの対応もさせて頂いております。



経管栄養



生体モニター管理



人工呼吸器

病室

入院生活において、快適な療養生活を過ごせるように、広々とした病室をご用意しております。

食堂談話室

明るく開放的な食堂です。食堂でのお食事が可能な患者さんには、患者さん同士楽しく語らいながら、お食事をお召し上がりいただいております。





基本的な生活習慣病予防健診から人間ドック、オプション検査まで幅広い健診コースをご用意し、皆様の健康保持に役立てるよう努めています。
また、人間ドックや健康診断を受検され、要精密検査や治療が必要となった場合も院内紹介あるいはかかりつけ医への情報提供書作成など、スムーズな病院受診をすすめています。

人間ドック（入院・通院）

体の総合的な精密検査のことです。人間ドックを受けることで自覚症状がなく、将来的に引き起こす可能性がある病気、臓器の異常などを早期に発見することができます。



企業健診

各企業様の健診内容、希望時期等をお知らせ頂き、各企業様にあった健康診断を実施しています。

生活習慣病予防健診

全国健康保険協会に加入している35歳以上、75歳未満の被保険者の方が定額で受検できる健康診断です。この健康診断は、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく「特定健康診査」の項目及び労働安全衛生法で定められた「定期健康診断」の項目が全て含まれております。



脳ドック

「症状がない」「まだ発見されていない」脳および脳血管の病気、あるいはその危険因子を早期発見することを目的としています。発見することにより、それらの発症・進行を未然に治療することが出来ます。



各種オプション検査

健康診断及び人間ドックを受検された方に各種オプション検査もご用意しております。
パック化されたオプション、血液検査オプション、その他単独のオプションがあります。

特定健診

メタボリック症候群に注目した健診で生活習慣病などの予防になります。

長崎市がん検診及び原爆健診

外来部門で実施しております。

※ホームページにて「**人間ドック・オプション検査の詳細**」を紹介しております。





理念

- 1 住み慣れた地域で、自分らしく生活ができるように支援いたします。
- 2 職員各人が、専門職として自己研鑽し「信頼と安心」を提供します。

訪問看護ステーション

主治医の指示により看護師やリハビリスタッフがご自宅を訪問し、在宅生活を支援して、心身機能の回復維持を目指します。

- ・ 症状・障害の観察
- ・ 清拭、洗髪、入浴等による清潔の維持
- ・ 食事や排泄等日常生活の介護方法の指導や援助
- ・ 服薬管理・褥瘡予防や処置・ターミナルケア
- ・ 医療処置（カテーテル管理・点滴・人工肛門管理・創処置等）
- ・ リハビリ（理学療法・作業療法・言語聴覚療法）



居宅介護事業所

一人ひとりに合った介護サービスの相談に応じたり、ご提案を行ったりしています。
ご自宅に介護サービスの窓口となるケアマネージャーが訪問して、ご利用者やご家族と相談しながら必要な介護サービスの調整を行います。



訪問介護事業所

ホームヘルパーがご自宅を訪問して、自立した日常生活が送れるように支援するサービスです。
入浴・排泄・食事などの介助、調理・洗濯・買物などの家事支援、日常生活に関する相談・助言の支援を行います。



通所リハビリテーション

リハビリテーション、入浴、食事、レクリエーションなどを行いながら1日を楽しく活動的に過ごしていただけます。



小規模多機能型居宅介護事業所 みなみ風

「通い」を中心として「泊り」「訪問」を組み合わせ提供する事業所です。
一つの事業所の馴染みのスタッフが、3つのサービスを提供しながら、住み慣れた地域の中での生活を支えています。



グループホーム新地

認知症の方を対象とした施設で、9人で共同生活を送ります。個室でおひとりおひとりの生活を尊重し、入所後も家庭的な生活を送っていただけるよう、日常生活の支援を行っております。



昭和会病院

〒850-0911 長崎市東山手町6番51号
TEL.095-827-0181 FAX.095-822-5602

mail info@showakai-hp.jp
https://www.showakai-hp.jp/

診療科目 / 内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、外科、整形外科、消化器外科、脳神経外科、
脳神経内科、肛門外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科
診療時間 / (午前)9時00分～12時00分 (午後)13時00分～16時00分
休診日 / 土曜日、日曜日、祝日、お盆(8月14日・15日)
年末年始(12月30日～1月3日)
病床数 / 286床
(地域包括ケア病棟53床、回復期リハビリテーション病棟51床、医療療養病棟182床)

● 昭和会 健診事業部

〒850-0911 長崎市東山手町6番51号
TEL.095-828-9777 FAX.095-828-9778

● 昭和会 在宅事業部

● 訪問看護ステーション(訪問リハビリテーション)

〒850-0918 長崎市大浦町10番40号
TEL.095-824-7041 FAX.095-827-1833

● 居宅介護支援事業所

〒850-0918 長崎市大浦町10番40号
TEL.095-827-0213 FAX.095-827-1833

● 訪問介護事業所

〒850-0918 長崎市大浦町10番40号
TEL.095-824-0283 FAX.095-827-1833

● 通所リハビリテーション(昭和会病院併設)

〒850-0911 長崎市東山手町6番51号
TEL.095-824-0340 FAX.095-822-5602

● グループホーム新地

〒850-0842 長崎市新地町6番3号
TEL.095-823-3564 FAX.095-824-7155

● 小規模多機能型居宅介護事業所 みなみ風

〒850-0946 長崎市川上町28番10号
TEL.095-816-2288 FAX.095-800-6402

● 長崎市戸町・小ヶ倉地域包括支援センター

〒850-0946 長崎市上戸町2-9-8
TEL.095-879-7408 FAX.095-879-7409

● 長崎市土井首地域包括支援センター

〒850-0992 長崎市江川町191番102号
TEL.095-833-5454 FAX.095-833-5858



医療法人 昭和会
Medical Corporation Showakai



マリーゴールド

マリーゴールド(黄)の花言葉は、「健康・信頼・濃厚な愛情・友情・生きる・変わらぬ愛・生命の輝き」です。医療・介護で社会への貢献を目指している昭和会のシンボルフラワーです。